

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【上落合小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題> 国語「主語、述語、修飾語」 算数「図形」 <指導上の課題> 文章で記述する問題に苦手意識を感じる児童が多い。 個人差が大きく、正答数が半数を超えない児童も10%以上いる。	⇒ 毎時間の授業の中で大切なこと(まとめ)について、学習した言葉を用いて自分なりにまとめを記述することで、知識を確実に身に付けられるようにする。【毎時間】 ・スタディサプリやドリルパーク、復習用類似問題「おかわ(Re)」等を活用し、適用問題に繰り返し取り組み機会を増やす。【単元に1度以上、学期にまとめプリント1枚以上】
思考・判断・表現	<学習上の課題> 国語「話すこと・聞くこと」「書くこと」 算数「基準量・比較量・割合」 <指導上の課題> 問題を読み取る力、出題意図を正しく理解し、問題に正対した考えを述べる力が弱い。	⇒ 読書を推進する。(学校図書館での貸出冊数の制限を緩和する。)(通年) ・物語や説明文の大事なところを落とさず読み取り、短い文章でまとめて記述する時間を設定する。【単元に1度以上】 ・事例やデータ結果から分析したり、考察したりしたことを記述する時間を設定する。【単元に1度以上】 ・過去の全国学力・学習状況調査や市学習状況調査において出題された問題に取り組む時間を確保し、出題の意図を的確に捉えられるようにしていく。【単元に1度以上実施】

⑤	評価(※)	調査結果 学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告
思考・判断・表現	

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)